

UWAJIMA
MATSUNO
KIHOKU
AINAN

うわじま こういき

広報誌 令和8年夏号



宇和島地区広域事務組合

愛南の「夏の宝石」

— 高茂岬・石垣の里・三ツ畑田島 —

愛媛県最南端の高茂岬、宇和海に佇む三ツ畑田島。断崖絶壁から見下ろす大パノラマと、穏やかな青い海に寄り添う三つの小島は、まさに愛南の海に浮かぶ「夏の宝石」です。

この海と共にある暮らしも南予が誇る宝物です。

「石垣の里」ともいわれる外泊地区は、昔ながらの景観を残す集落です。

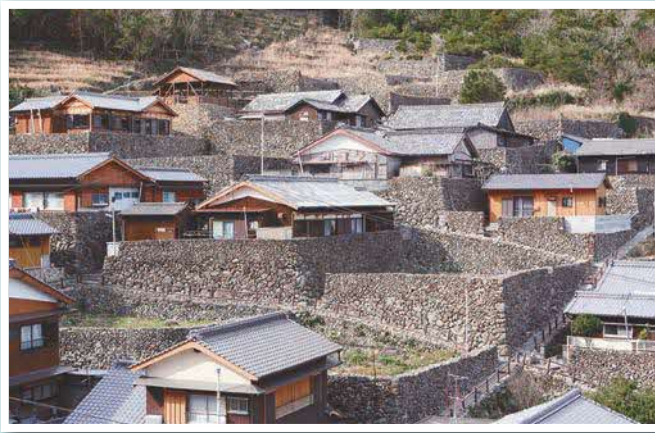
家々を囲む幾重もの石垣は、台風や季節風から大切な暮らしを守るために積み上げられたもの。先人たちの知恵と営みを今に伝えるその家並みは、農林水産大臣賞にも選ばれ、日本を代表する石垣文化の景観地として多くの人々を魅了しています。

そして、この豊かな海は、目を楽しませる絶景だけでなく、私たちに極上の恵みも運んでくれます。

宇和海で育った地魚たちは、身が引き締まり、格別の旨み。今なら、脂の乗った「旬のイサキ」や、初夏の香りを運ぶ「太刀魚」などが、食卓を彩ります。



【規格外】身長180cmの職員が釣り上げたのは、まさかの自分超え!超巨大タチウオ現る!



予算のお知らせ

宇和島地区広域事務組合の令和8年度の予算をお知らせいたします。

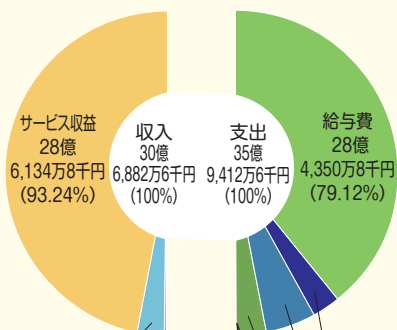
宇和島地区広域事務組合は、市町がその業務の一部を効率よく共同して処理するために設置された特別地方公共団体で、主に構成4市町による負担金によって運営されています。

介護保険施設事業会計（公営企業会計）

介護保険施設事業会計の主な業務

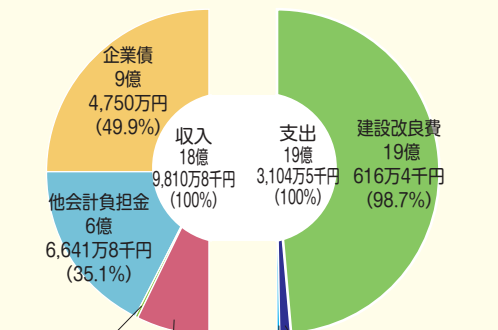
- 特別養護老人ホームやデイサービスなどの介護保険施設の運営

収益的収入及び支出

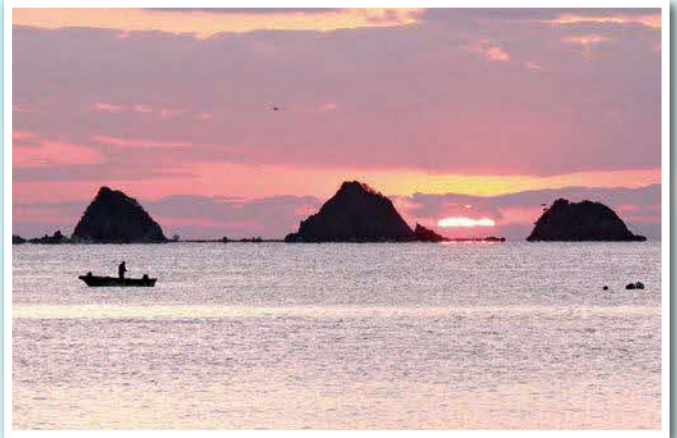
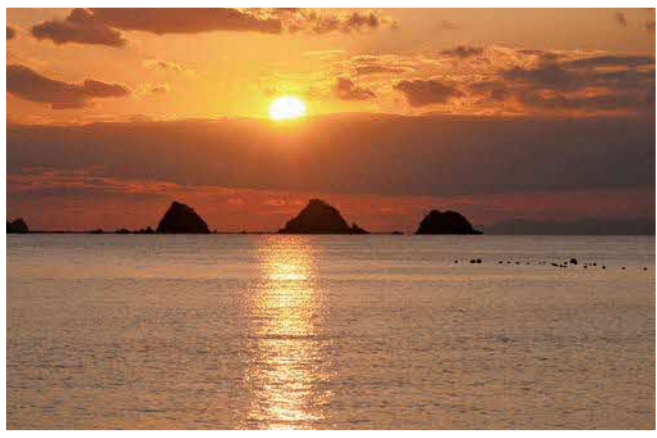


利用者等使用料収益	1億4,477万1千円(4.72%)	材料費	2億1,369万4千円(5.95%)
受取利息及び配当金	588万5千円(0.19%)	経費	3億3,073万6千円(9.20%)
補助金	108万5千円(0.03%)	減価償却費	1億9,900万9千円(5.54%)
他会計負担金	572万2千円(0.19%)	研究研修費	323万7千円(0.19%)
長期前受金戻入	4,761万6千円(1.55%)	支払利息等	394万2千円(0.11%)
その他施設運営事業外収益	239万9千円(0.08%)	特別損失	0万円(0.00%)

資本的収入及び支出



企業債	4,750万円(49.9%)	企業債償還金	2,262万4千円(1.2%)
他会計負担金	6,641万8千円(35.1%)	他会計長期借入金償還金	225万7千円(0.1%)
県補助金	0万円(0.0%)		
他会計長期借入金	2億8,419万円(15.0%)		



波間に浮かぶ三ツ畑田島。島へ渡る公共の船はありません。室手海岸などから眺める景色がおすすめです。見る角度や時間によって全く異なる表情を見せてくれます。

【表紙の紹介】

高茂岬

～愛媛県西南端の絶景スポット～

愛媛県西南端にあり、豊かな緑に覆われた100メートル越えの断崖が続く高茂岬。晴れの日には遠く九州まで一望できる。毎年11月中旬頃澄み切った空を滑空する鷹の姿や、満開の野路菊が見られ、訪れる人々を魅了します。



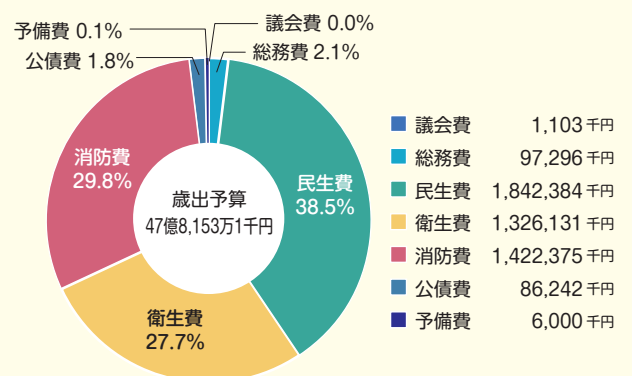
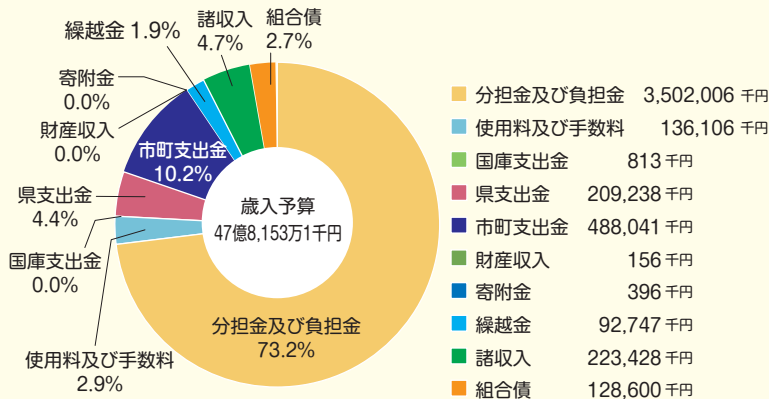
最後は、穏やかな宇和海にほつりと浮かぶ無人島の三ツ畑田島。遠くから眺める景色がここだけの「特等席」となります。
日中とは違う表情を見せる夕焼けの海に包まれ、眩しい夏の日差しにきらめく海、豊かな緑、そして歴史が刻まれた石垣のコントラスト。
今しか出会えない奇跡のような美しさで、この地で育まれた温かな時間を、ぜひ体感してください。

令和 8 年度

一般会計

一般会計の主な業務

- 養護老人ホームや児童福祉施設の運営
- ごみ処理施設やし尿処理施設の運営
- 消防署所の運営（消火・救急・救助活動）



分担金及び負担金について

歳入のうち分担金及び負担金には、組合を構成する1市3町の負担金（関係市町負担金）が含まれており、ごみ処理施設・消防施設などの運営費や、福祉施設の建設・整備を行った際の借入金の返済に充てられます。

構成市町	負担金額	割合
宇和島市	2,339,206千円	67.45%
松野町	243,955千円	7.04%
鬼北町	443,645千円	12.79%
愛南町	441,090千円	12.72%

令和8年度 新規採用職員辞令交付式

広域行政を担う新規採用者の辞令交付式を執り行いました。

採用職員の内訳 栄養士：1人 看護職員：1人 保育士：1人
介護職員：3人 消防職員：3人



宇和島地区広域事務組合職員募集

地域の明日を支える、新しい仲間を募集します。

消防職員

【受付期間】 令和8年7月10日(金)～8月28日(金)

【試験日】 令和8年9月27日(日)及び9月28日(月)

【問合先】 宇和島地区広域事務組合消防本部総務課庶務係 ☎ 0895-22-7539



▲詳しくはこちらから



ブラジル通信

～地球の裏側からこんにちは～

二宮さんのJICA海外協力隊の日々

JICA海外協力隊の一員としてブラジルへ派遣中の当組合職員の二宮さんが地球の裏側で挑戦する日々をご紹介します。

1月14日、私が降り立ったのは南米最大の大都市、ブラジル・サンパウロ市。約1か月間の研修が始まりました。到着当初は強烈な時差ボケに襲われ、夜7時に就寝して翌朝7時半に起床するという、超規則正しい生活での幕開けとなりました。

東京にも負けない活気にあふれるサンパウロでは、日本との文化の違いに驚く毎日でした。特に新鮮だったのは、約2時間もある長いランチタイム。面白いことに、レストランには曜日ごとに定番のメインメニューがあり、月曜日は「Virado à Paulista ヴィラド・ア・パウリスタ」、水曜日は「Feijoada フェイジョアダ」など、ブラジルならではの食文化に触れるのも大きな楽しみでした。

一方で、強く感じたのは「治安への意識」です。「外で携帯を出さない」といった防犯意識を徹底しながらも、毎日が刺激の連続でした。

朝夕は同部屋の友人と自炊をして節約に励み、休日には美術館や公園巡り、ショッピングを楽しみながら大都市のエネルギーを肌で感じました。

そして2月7日、アチバイア市に拠点を移し、新たな生活をスタートさせています。こちらでの平日は、語学学習やジムでのトレーニングに加え、夜はソフトボールの指導、空き時間にはムエタイにも挑戦して汗を流す日々です。週末になると、ソフトボールの遠征で各地へ向かいます。ブラジルの広さは移動のたびに実感します。正直に言えば、長時間の移動は結構ハード(笑)。でも、そんな過酷な道のりも、子どもたちと絆を深める大切な時間となっています。



日本の市場と屋台が合体したような、曜日限定の青空市場「市場(feira フェイラ)」

また、地域の運動会や文化祭のお手伝い、学校での日本文化紹介など、地域の方々との温かい交流も深まっています。

ブラジルの太陽と、地域の方々の温かさに支えられながら、毎日が新しい発見の連続です。ここでの経験を大切に、心を通わせる時間を増やしていきたいと思っています。



Virado à Paulista (ヴィラド・ア・パウリスタ) サンパウロ州の伝統的なワンプレート定食。Virado=混ぜた、ひっくり返した/à Paulista=サンパウロ風



Feijoada (フェイジョアダ) 黒豆と肉を煮込んだブラジルの国民的料理

Nos vemos na próxima coluna! (ノス ヴェモス ナ プロッシマ コルーナ!) (次回のコラムでお会いしましょう)

